



2017年度 部署目標

経営者

年間目標

全ての業務の責任を負う

実施方策

経営責任者として、
各部署の連携を図り
業績向上を達成する

管理部

社長方針

- 人財の確保
(技術職3名・多能工3名)
- 社員福祉の向上を図る
- 社外研修への積極的な参加

年間目標

- 人材の発掘は大前提だが、社員
各々の能力に歴然とした差が
あるため、全員が同等の戦力に
なるよう、能力の一層の底上げ
をする。

実施方策

- あらゆるチャンネルを使い、必要な人材
を確保する。
- 成長しない人材にその現実を認識させ、
意識を変えさせ、適材適所を心がける。
- 状況によっては配置転換を考え、総合的
な人材育成のために、積極的な投資を
する。

営業部

社長方針

- 前年比2億円増の受注
- 新たな発注先の開拓
- i-Constructionの検討

年間目標

- 更なる受注増を果たすために新
規発注者の開拓を積極的に行う。
- 既存発注者からの利益幅のある
工事受注を目標に前年比2億円
増の受注を果たす。

実施方策

- 県、国交省の大型工事の受注を達成
し、前年比2億円増の受注を目指す。
- 新規公共並びに民間各社への積
極的な営業活動を行う。
- 講習会等への申込み、出席する。

工事部

社長方針

- 全ての工事で5%の粗利益確保
- 全ての工事で80点以上の工事
評価点を確保する
- 全ての工事で災害0
- i-Constructionの検討

年間目標

- 工事部内における縦横の連携を
強固に構築する。
- 全ての工事で粗利益率・工事評
点・ゼロ災害の100%達成を目
指す。

実施方策

- 個人のスキルアップ、何事にも挑戦。
- 担当監督員と信頼関係構築、密な連
絡調整。
- 現場内は笑顔で報、連、相。
- 見える化の推進。現状規模での取り
入れ方法模索。